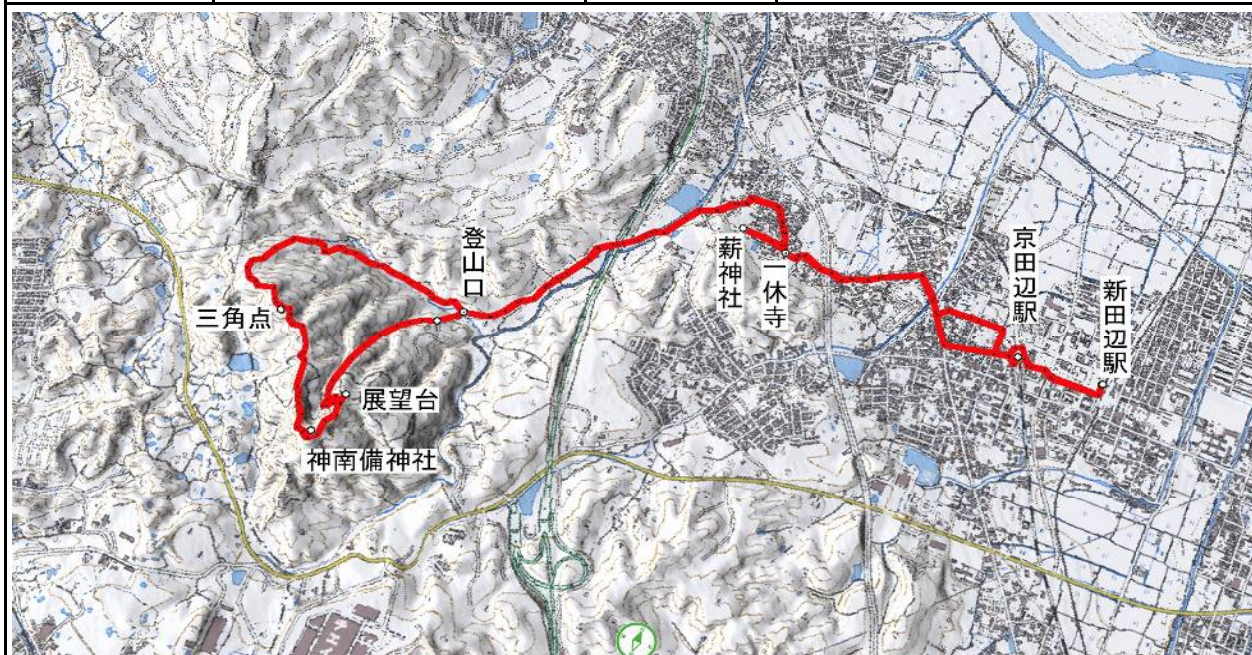


個人山行04:京田辺 甘南備山

コース	新田辺駅 →1.6km/24' →一休寺→1.7km/28' →登山口→0.7km/24' →展望台→0.3km/7' →神南備神社（山頂）→0.6km/15' →三角点→1.2km/27' →登山口→1.8km/25' →薪神社→1.5km/21' →京田辺駅→0.4km/6' →新田辺駅		
水平距離	9.8km	断面図 縦軸：高度m 横軸：距離km	
累計高低差	登り261m、下り261m		
標準歩行時間	2:57		
実績歩行時間	3:03		



山行報告

山行日 2019・7・21（日） 天候 曇り 参加者 7名

行 動
 近鉄新田辺駅9:04→JR京田辺駅9:11→一休寺9:30→34→登山口9:50～10:09→稜線
 10:33→展望台（昼食）10:34～11:40→神南備神社（山頂）11:50～12:01→三角点
 12:14～12:33→下山口12:58→薪神社13:24～13:36→JR京田辺駅14:02→近鉄新田辺
 駅14:10

記 録

甘南備山は分県登山ガイド京都府の山には載っているが、標高221mの里山で登山の対象にはなりにくく皆子山岳会としては登っていない。そこで4月の石清水八幡宮と同様近場の里山シリーズとして計画した。

天候不良で1週間延期し、雨の心配はないが高温多湿の真夏日にもかかわらず7名が参加された。目的の甘南備山は新田辺駅から西南西の方向にあるので、西へ向かって歩きJR京田辺駅の陸橋を越えて進むと一休寺の案内板があった。案内に従って棚倉孫神社の前を通り府道22号を越えると直ぐに一休寺に着いた。そこから住宅街を通り抜け手原川沿いの道を上流へ向い京奈和道の下を通り抜けて進むと登山口に着いた。

登山口には駐車場があり10台程駐車できる。毎日散歩で来るというご近所さんが休んでおられた。今日は暑いので山に登らず下山するとのこと、お会いした方皆さんが異口同音に今日は暑すぎると言っておられた。私たちは小休止の後、地理院地図に載っていない谷筋の旧登山道を登り展望台へ向かった。僅か100mの登りだが蒸せるような暑さで厳しかった。

展望台の檜からの景色は素晴らしかった。愛宕山から比叡山に至る北山が一望でき、眼下には田辺カントリーが見えた。この後適当な昼食場所がないと思い早目の昼食をした。誰もおられないので展望台で昼食をしたが、私たちが下りるのを待っている人がおられた。展望台を占拠して昼食をしたのはルール違反で猛反省。

221mの山頂に祀られている神南備神社にお参りして、三角点へ向かった。三角点からも北方面の景色が見られた。甘南備山一帯は森林公園になっていて私たちが歩いたメインルートの他にいろんな散策道が作られていて地元の人によって手入れされているように思えた。三角点付近でトレランをしている親子連れに出会った。駐車場に車を置いて1～2時間の散策を楽しむにはよい里山だと感じた。

標準歩行時間177分に対して実績は183分。猛暑を考慮すればよく歩いた方だと思う。